

2026年3月期第2四半期（中間期） 決算発表補足資料

証券コード 8137
サンワテクノス株式会社
<https://www.sunwa.co.jp/>

2025年10月31日

2026年3月期2Q 実績

- ・ 売上高**693.8億円**（前年同期比0.1%減） 営業利益**14.6億円**（前年同期比11.2%減）
経常利益**17.6億円**（前年同期比5.2%増） 中間純利益**12.0億円**（前年同期比5.1%減）
- ・ 売上高は前年同期と同等。売上総利益率は改善したが、為替の影響による利益の押し下げとM&Aに関する費用の発生等により販管費が増加し、営業利益は前年同期比減益
- ・ 受注高**726.8億円**（前年同期比13.5%増）
日本での需要の回復が続いており、前年同期を上回る

2026年3月期 通期業績予想

- ・ 売上高**1,550億円** 営業利益**35.0億円** 経常利益**37.6億円** 当期純利益**26.1億円**
- ・ 第2四半期（中間期）連結業績は各段階利益において予想数値を上回るが、海外の需要の回復が遅れていることから、通期見通し（2025年5月9日発表）を据え置く

株主還元

- ・ 毎年の配当金は**DOE（連結株主資本配当率）4.0%以上**を目途に、
継続的かつ安定的な配当を行うことを目標に実施
- ・ 2026年3月期配当予想は **1株当たり120円（中間配当60円+期末配当60円 DOE4.31%）**
- ・ 2026年3月末以降の優待内容を変更（拡充及び優待品目の変更）
対象となる株主様の保有株数に応じて、デジタルギフトを進呈

1. 2026年3月期第 2 四半期（中間期） 実績

2. 2026年3月期 業績予想

3. 株主還元

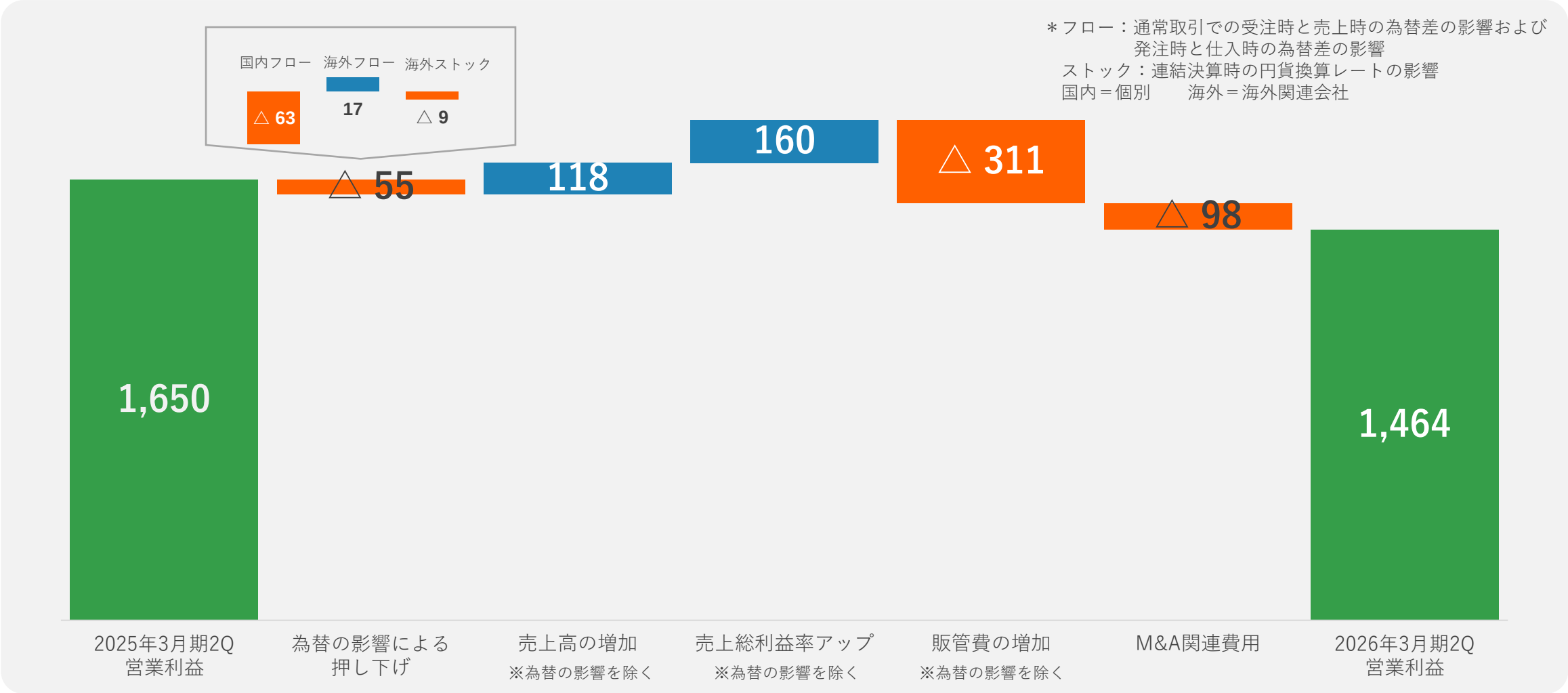
2026年3月期第2四半期（中間期）業績ハイライト

- ・売上高は前年同期と同等。売上総利益率は改善したが、為替の影響による利益の押し下げとM&Aに関する費用の計上等により販管費が増加し、営業利益は前年同期比減益
- ・売上総利益率が期初想定時よりも改善し、販管費の縮減を続けたことで、各段階利益は予想数値を上回る

	2025年3月期 第2四半期（中間期）		2026年3月期 第2四半期（中間期）		前年比 （%）	2026年3月期 第2四半期（中間期） 業績予想	達成率 （%）
	金額	売上高比 （%）	金額	売上高比 （%）		金額	
売上高	69,426	—	69,380	—	△0.1	71,700	96.8
売上総利益	9,436	13.59	9,590	13.82	1.6	—	—
販売費および一般管理費	7,786	11.22	8,125	11.71	4.4	—	—
営業利益	1,650	2.38	1,464	2.11	△11.2	1,080	135.6
経常利益	1,681	2.42	1,768	2.55	5.2	1,220	145.0
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,271	1.83	1,207	1.74	△5.1	845	142.9
EPS（1株当たり中間純利益）（円）	83.97	—	79.42	—	△5.4	55.67	—
為替レート（USD/JPY）	152.25	—	148.60	—	—	144.00	—

2026年3月期第2四半期（中間期） 営業利益 増減要因分析

- ・ 売上総利益率は改善したが、為替の影響による利益の押し下げとM&Aに関する費用の計上等により販管費が増加し、前年同期比減益
- (単位：百万円)



2026年3月期第2四半期（中間期） セグメント別業績

- ・ 日本では需要の回復が続き、売上高・受注高・受注残が前年同期を上回る。
- ・ 海外は需要の回復が遅れている。

2026年3月期第2四半期（中間期）

単位：百万円
() は対前年同期比増減率

	売上高		セグメント別利益		受注高		受注残	
日本	53,695	(7.2%)	962	(△6.5%)	51,176	(24.4%)	34,432	(6.9%)
アジア	21,827	(△6.1%)	425	(△16.5%)	18,581	(△5.6%)	12,049	(△5.2%)
欧米	3,023	(△9.7%)	14	(△72.6%)	2,433	(△12.4%)	2,065	(15.4%)
その他	378	(△14.5%)	20	(69.5%)	491	(14.9%)	448	(81.2%)
調整額	△9,544	(－)	41	(－)	－		－	
合計	69,380	(△0.1%)	1,464	(△11.2%)	72,682	(13.5%)	48,995	(4.3%)

2026年3月期第2四半期（中間期） 四半期別業績

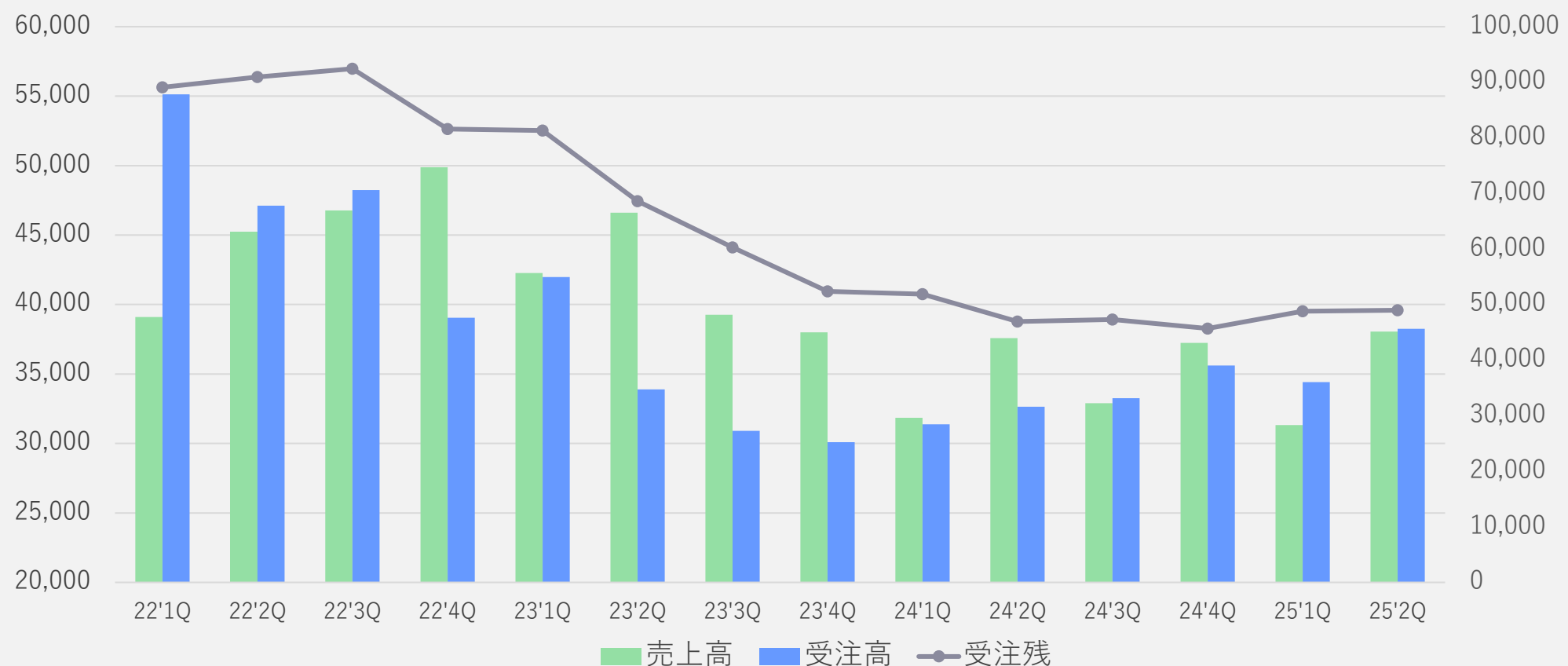
- ・ 売上高は直近四半期を上回る
- ・ 受注高は回復が続き、4四半期連続で前年同期を上回る
- ・ 受注残は横ばいの状態が続く

（単位：百万円）

全社

（売上高・受注高）

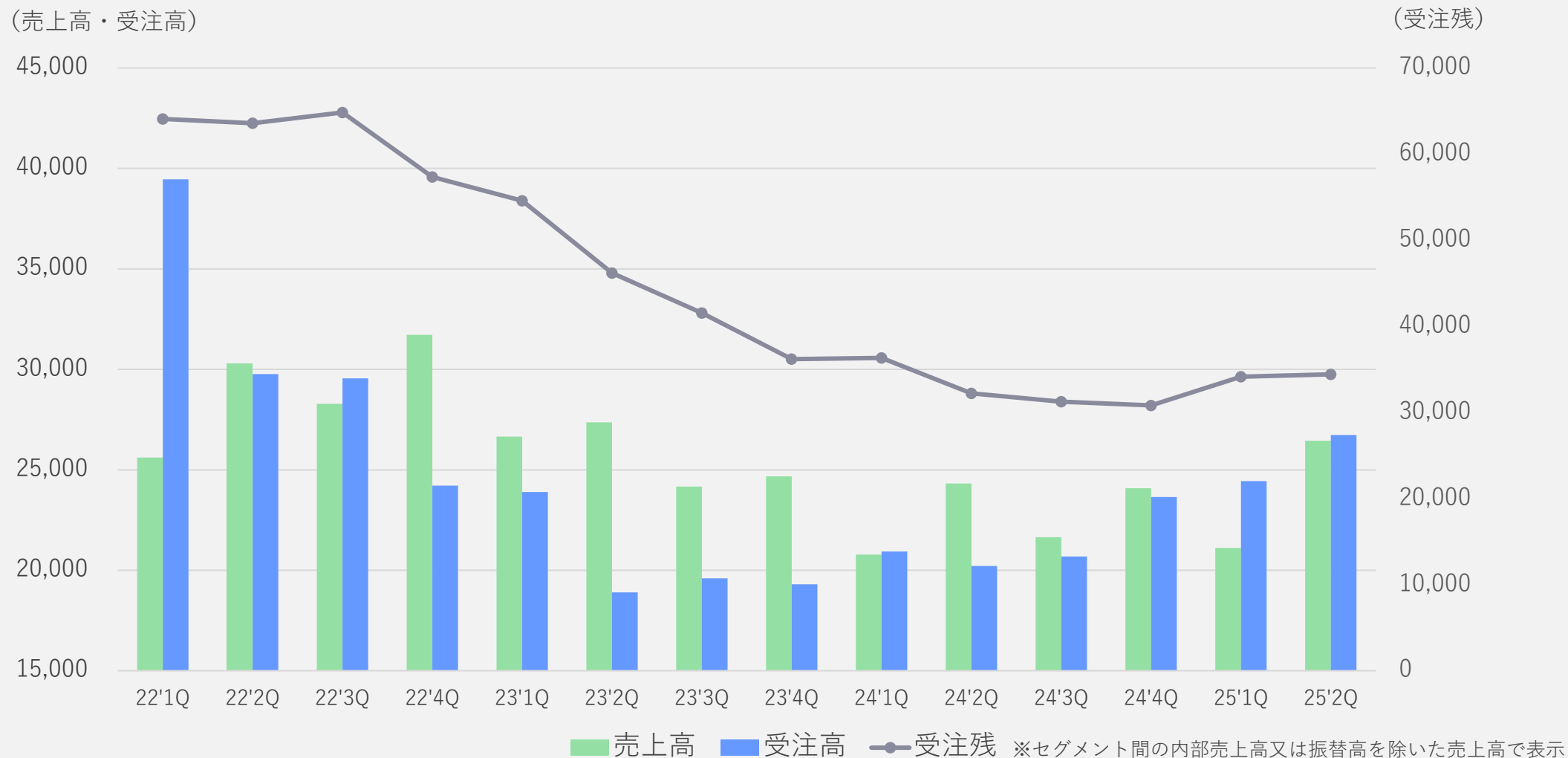
（受注残）



2026年3月期第2四半期（中間期） セグメント別四半期別業績

（単位：百万円）

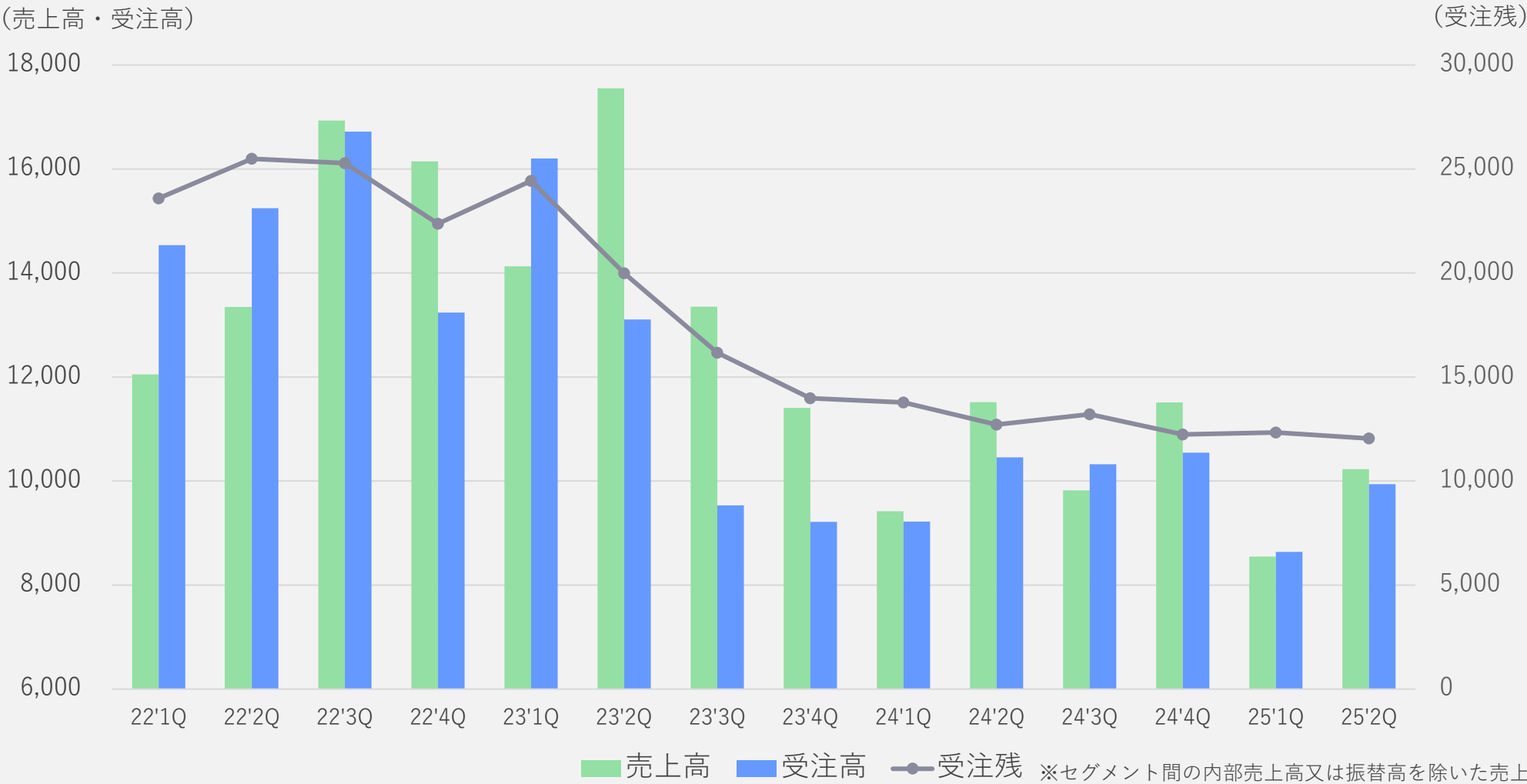
日本



2026年3月期第2四半期（中間期） セグメント別四半期別業績

（単位：百万円）

アジア



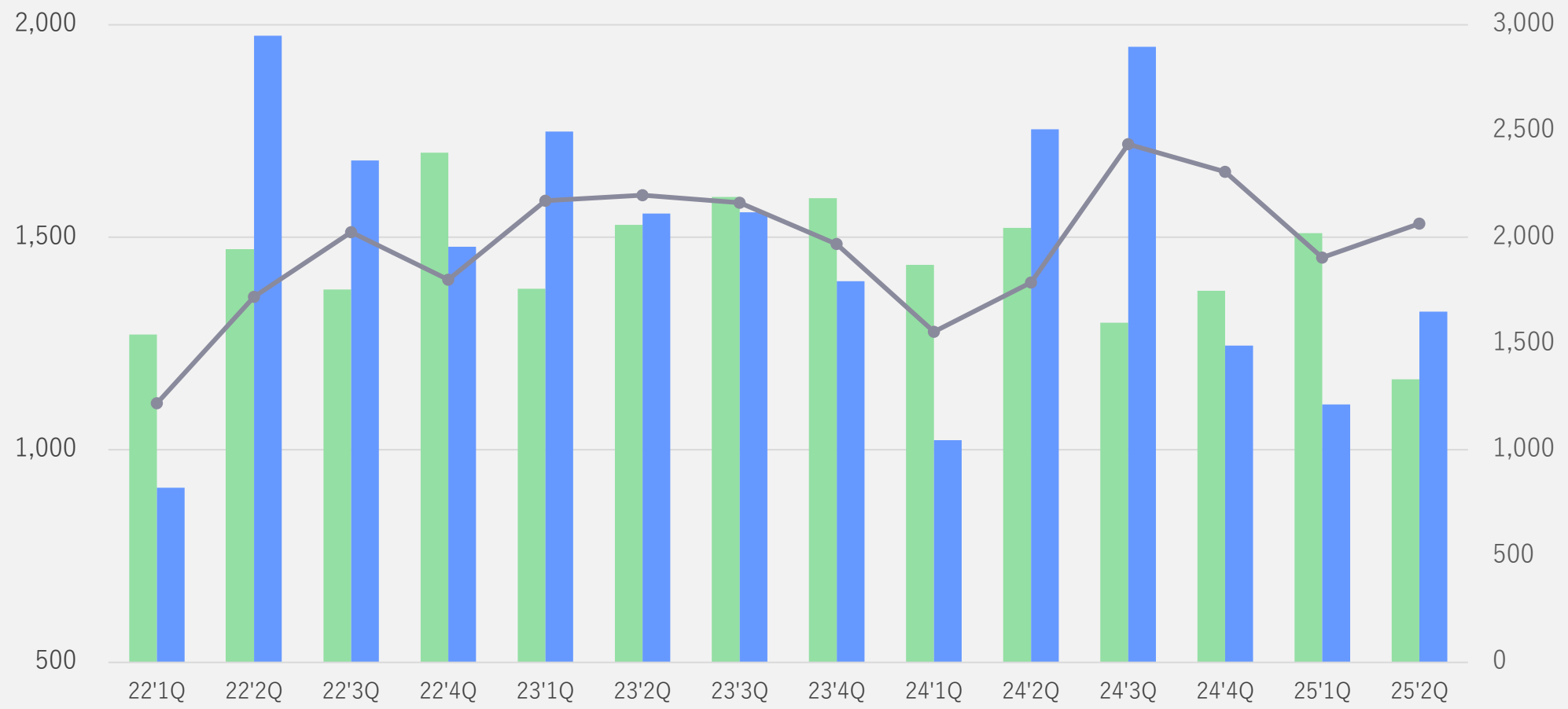
2026年3月期第2四半期（中間期） セグメント別四半期別業績

（単位：百万円）

欧米

（売上高・受注高）

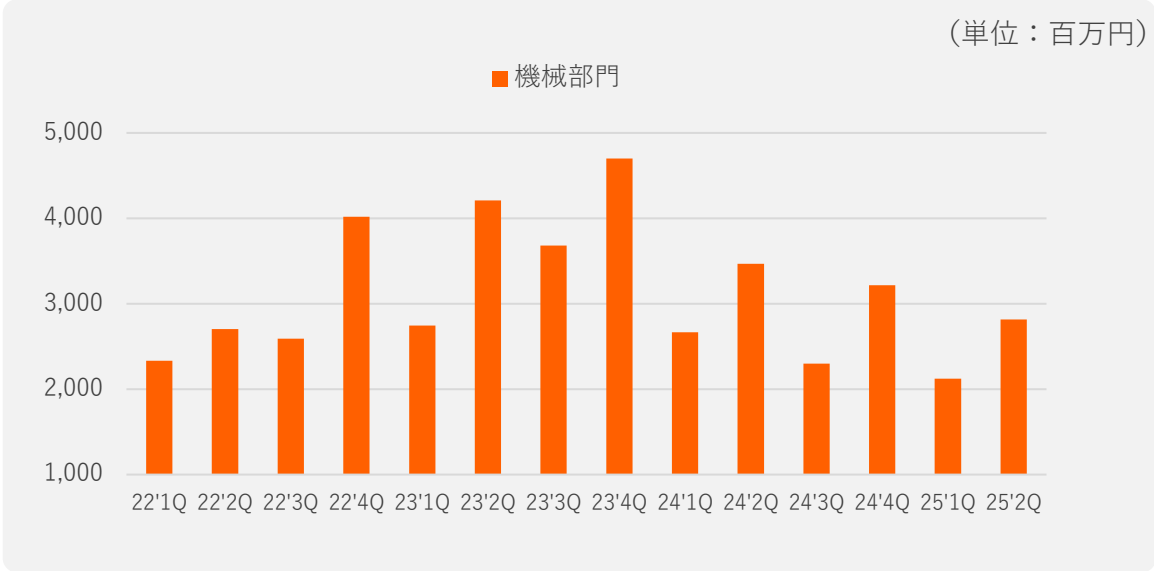
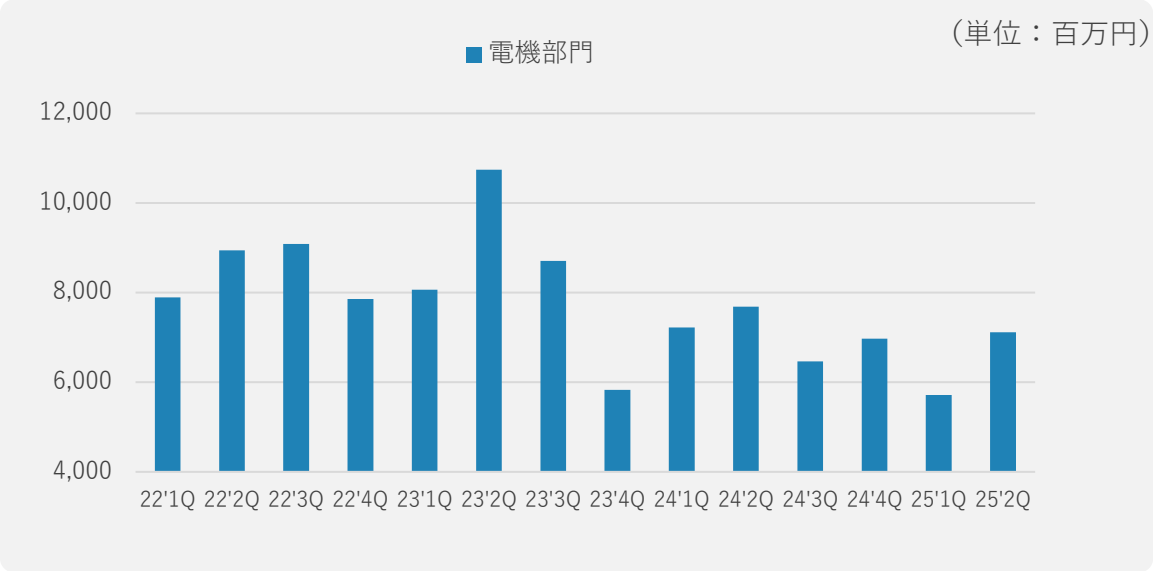
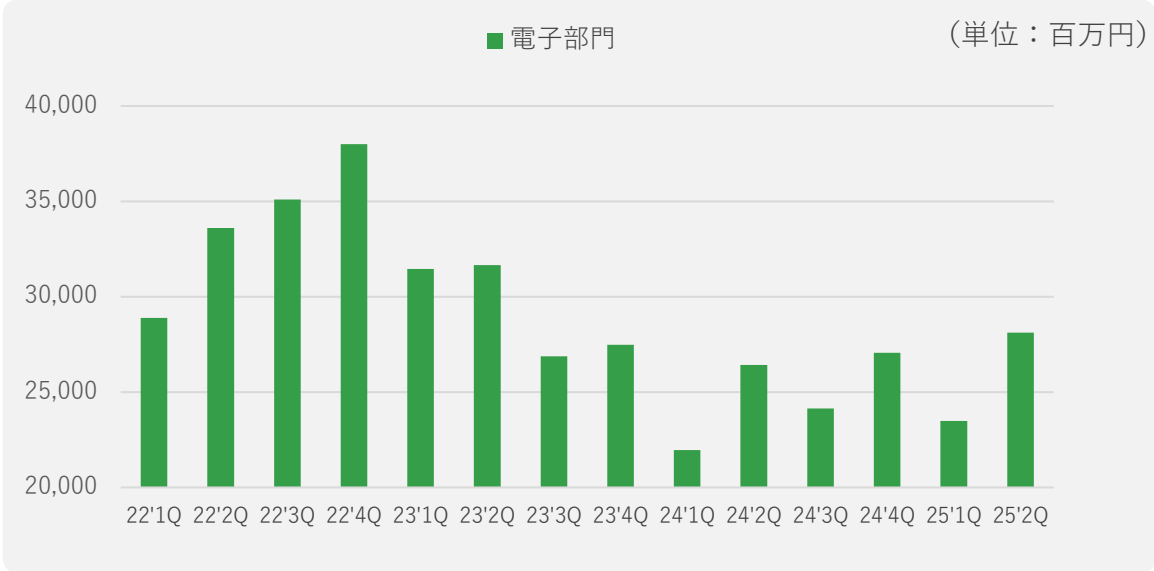
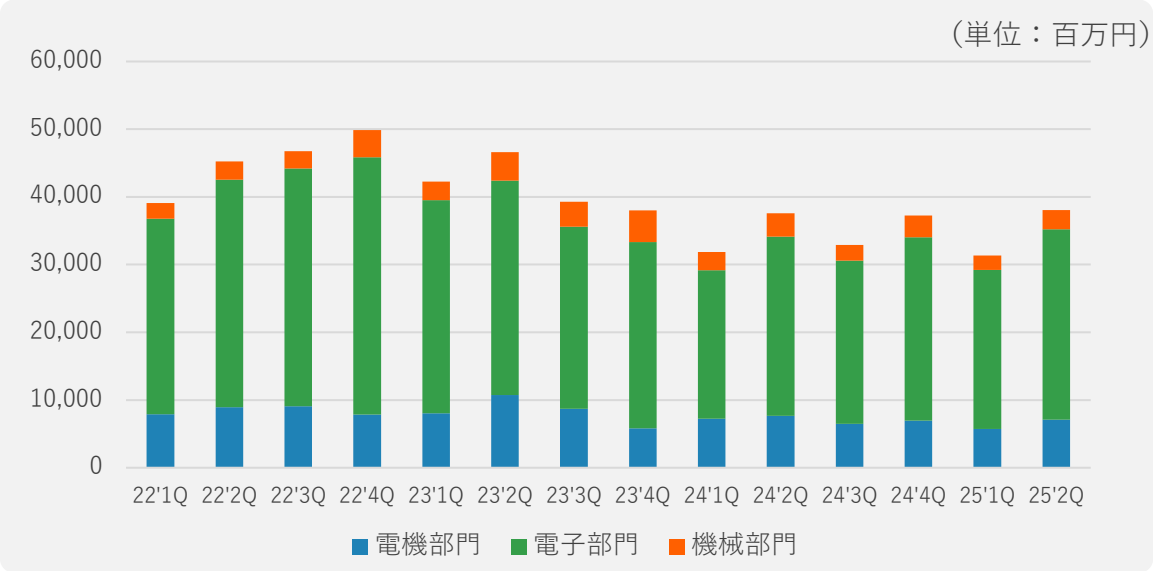
（受注残）

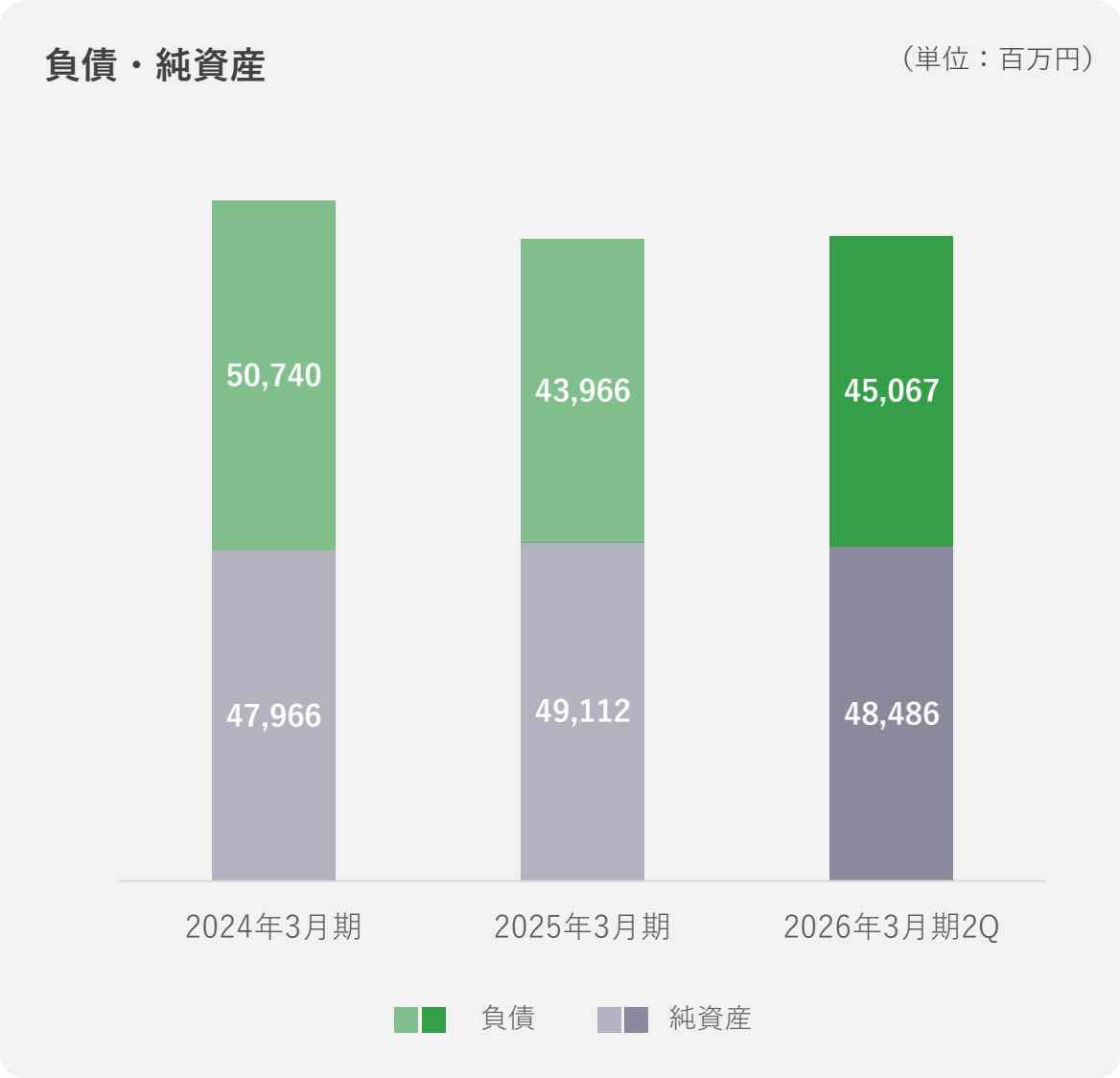
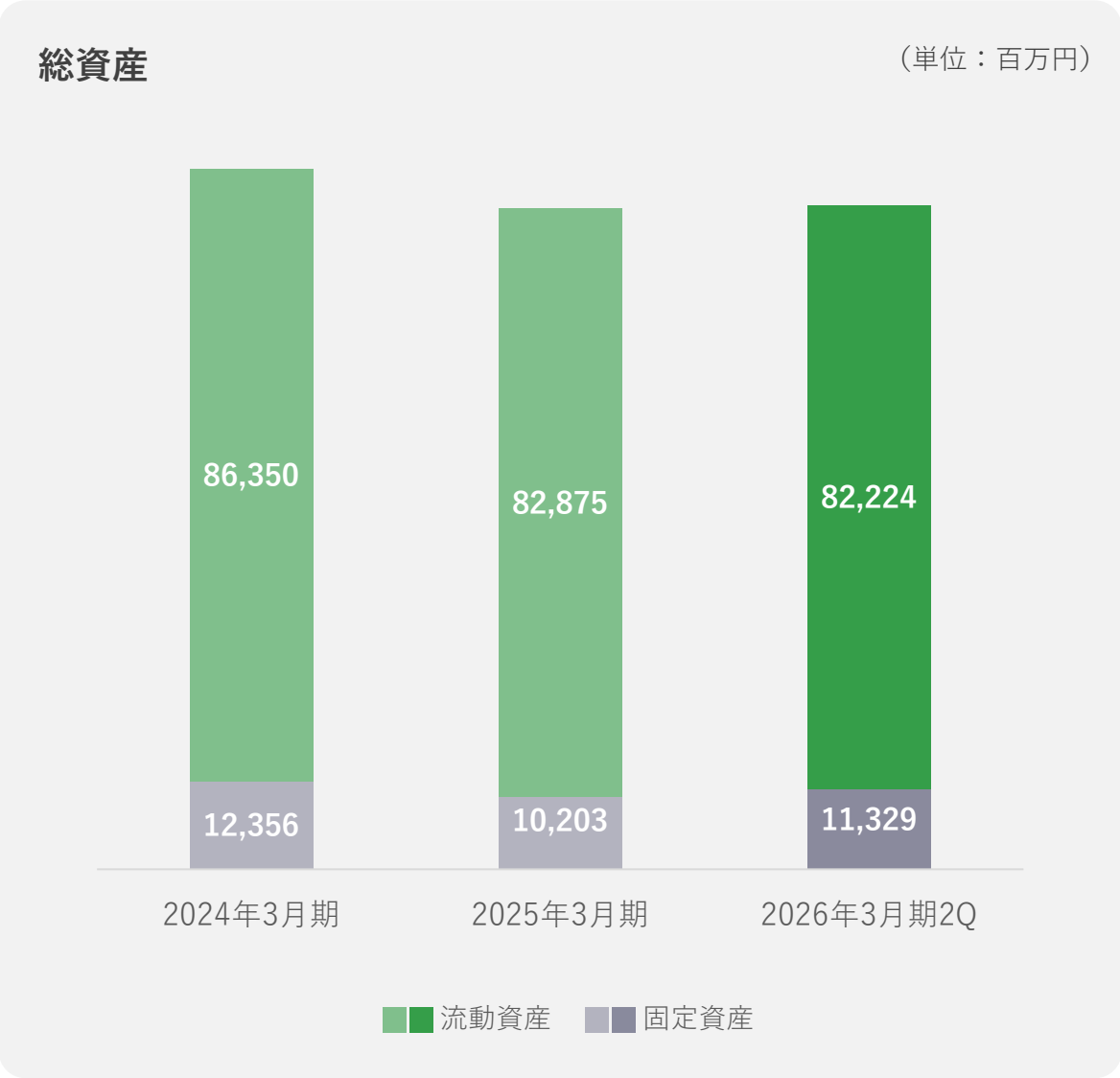


■ 売上高 ■ 受注高 ● 受注残 ※セグメント間の内部売上高又は振替高を除いた売上高で表示

2026年3月期第2四半期（中間期）

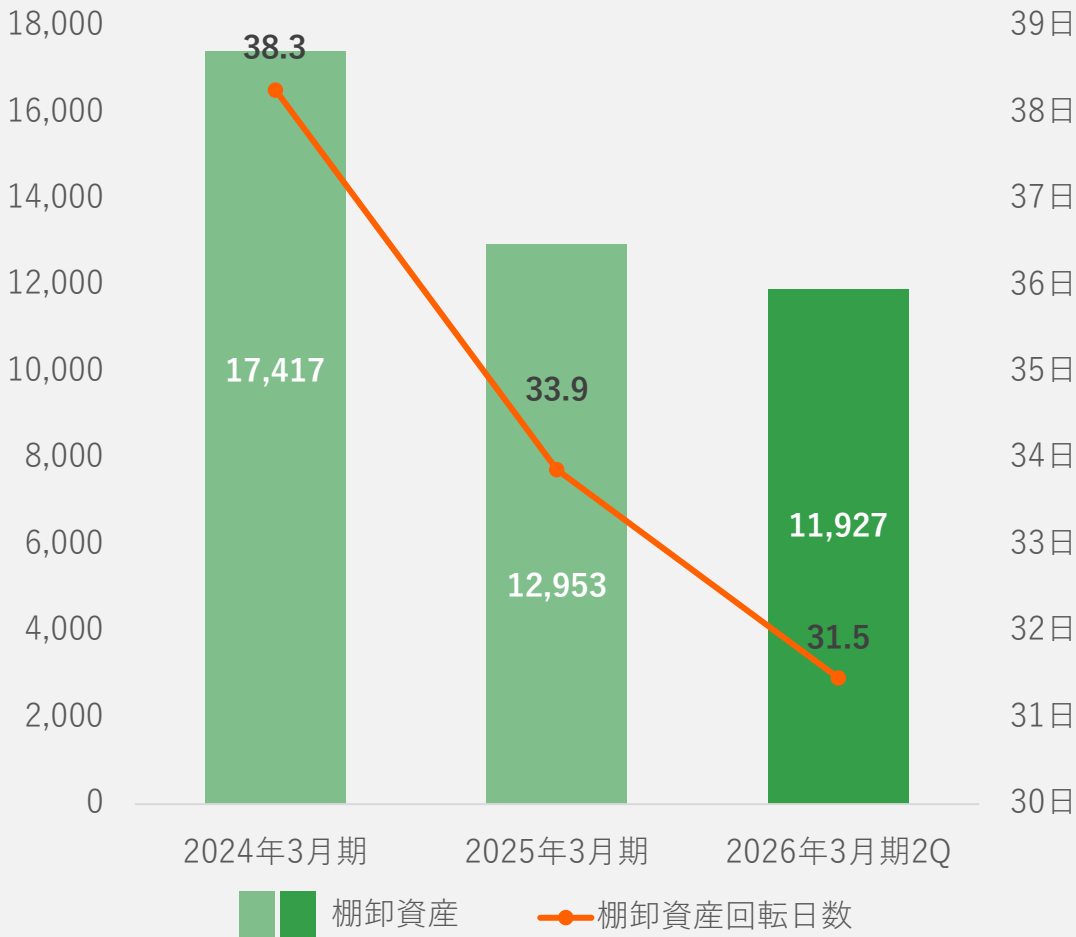
部門別 四半期別 売上高





棚卸資産

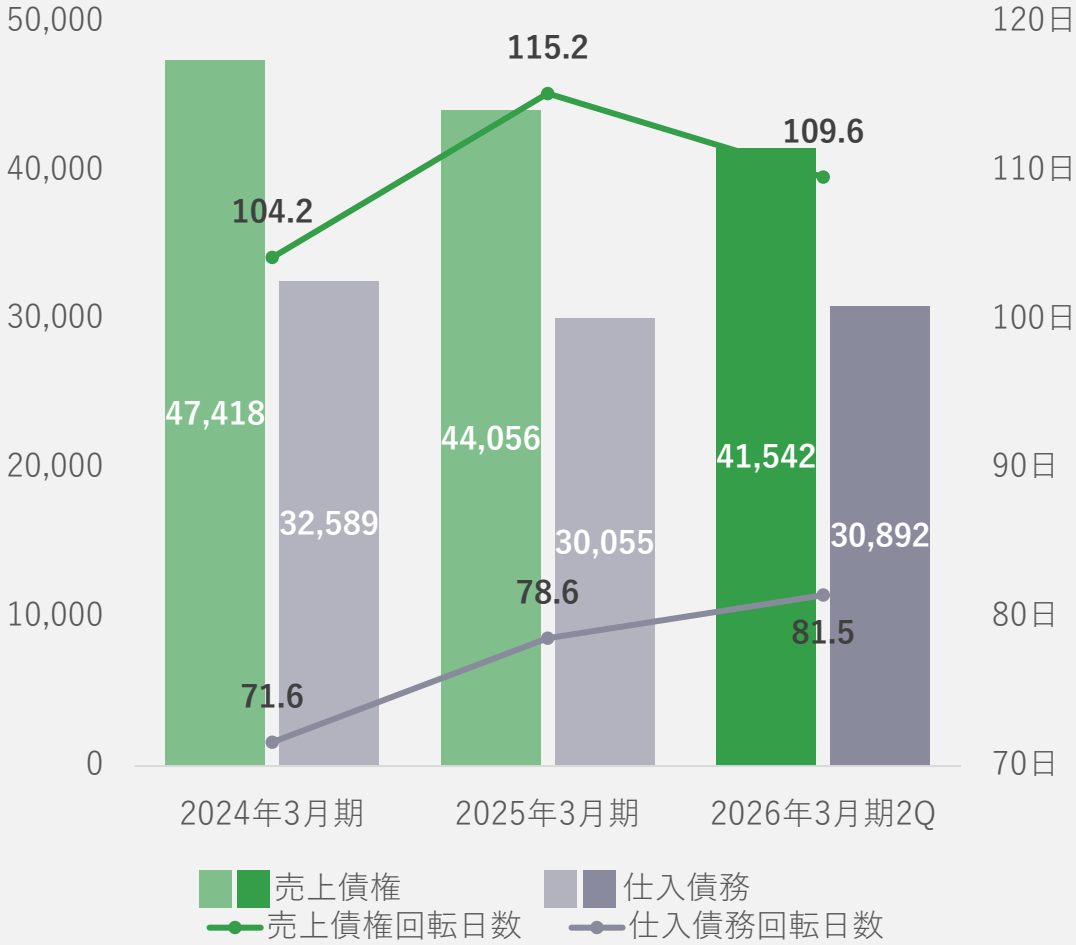
(単位：百万円・日)



(注)：棚卸資産回転日数＝棚卸資産÷売上高×365日 * 2Qは183日

売上債権・仕入債務

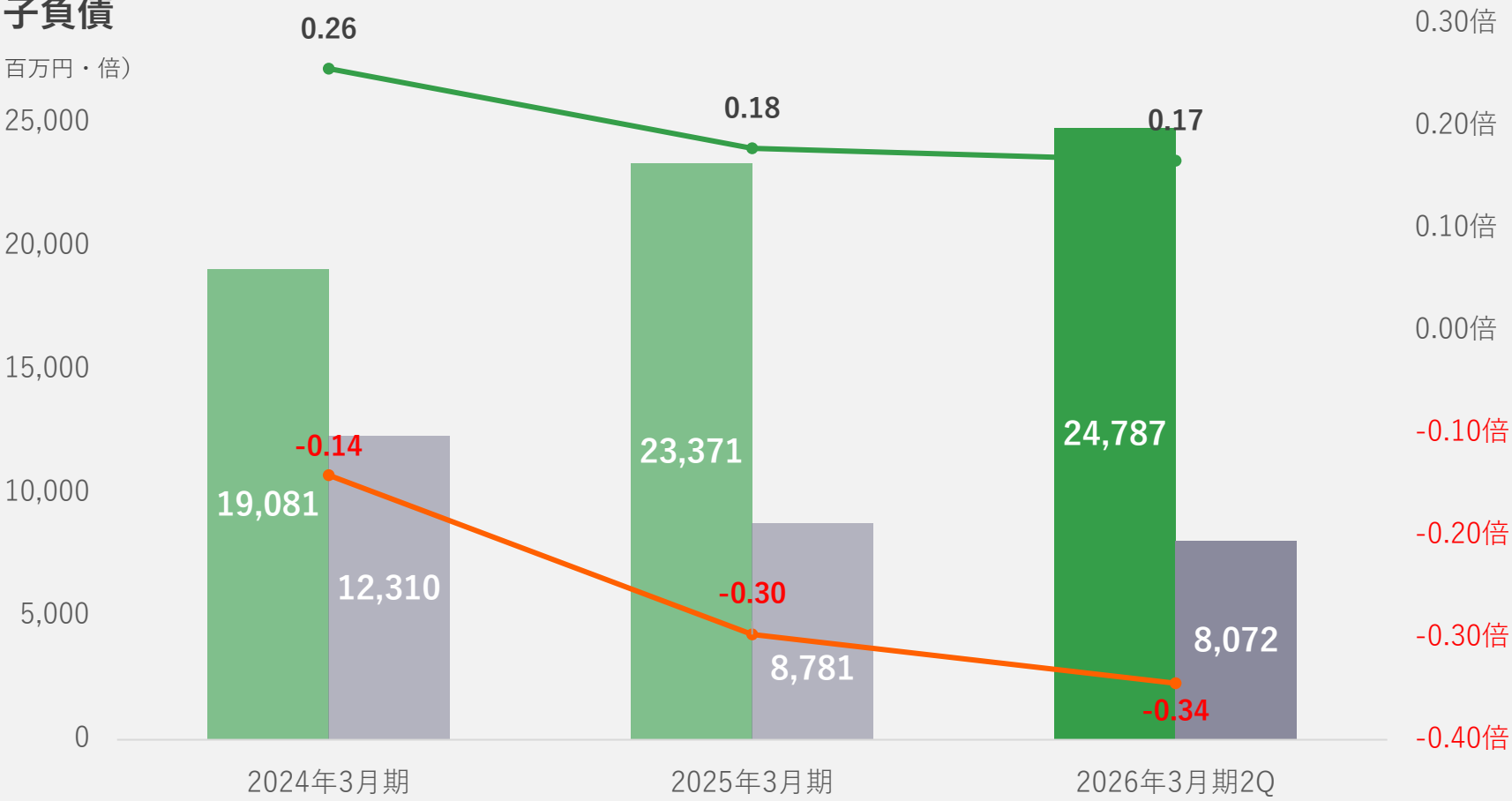
(単位：百万円・日)



(注1)：売上債権回転日数＝（受取手形、売掛金及び契約資産＋電子記録債権）÷売上高×365日 * 2Qは183日
(注2)：仕入債務回転日数＝（支払手形及び買掛金＋電子記録債務）÷売上高×365日 * 2Qは183日

現預金・有利子負債

(単位：百万円・倍)



■ 現預金 ■ 有利子負債

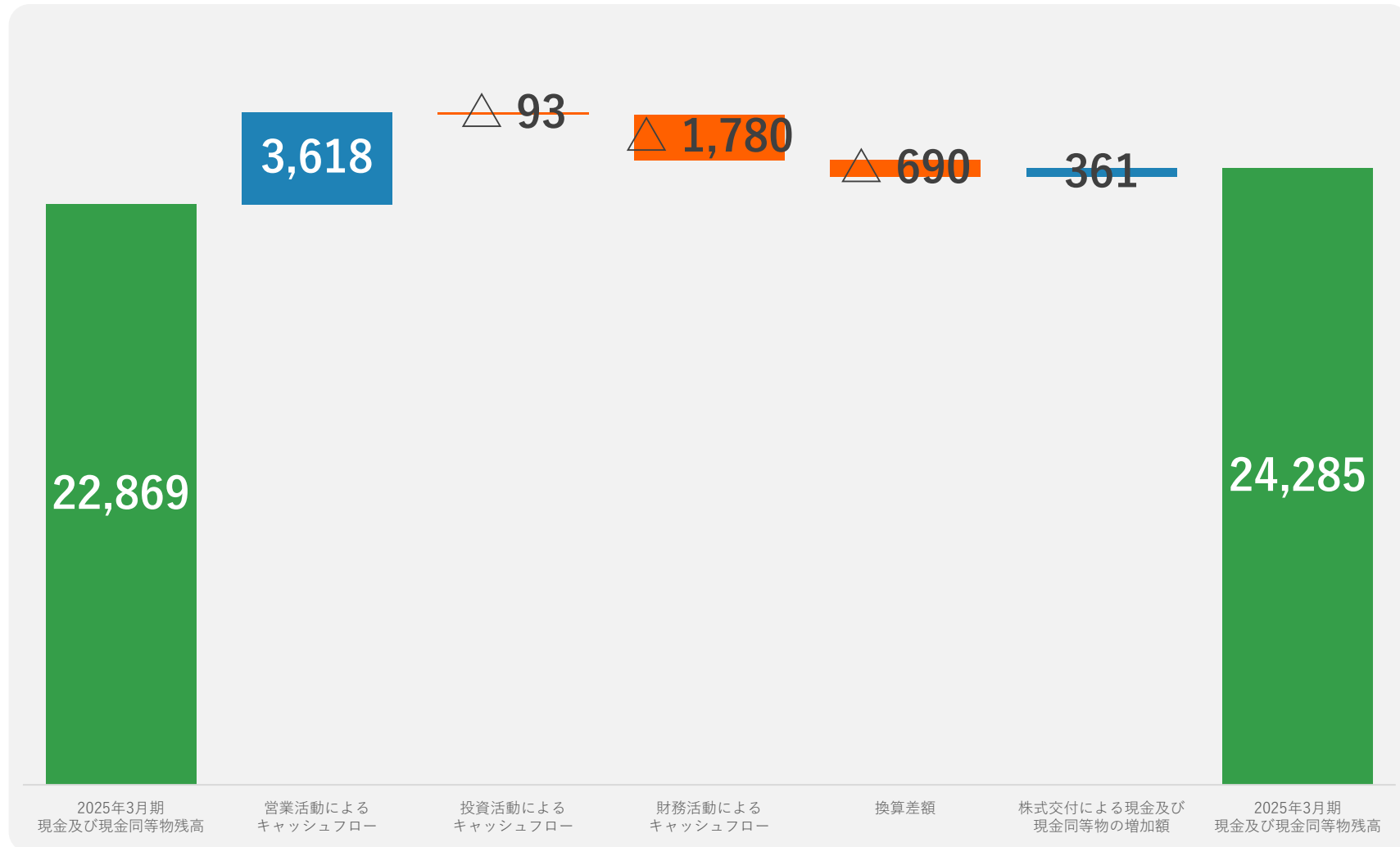
● D/Eレシオ ● ネットD/Eレシオ

(注1)：D/Eレシオ＝有利子負債÷純資産
(注2)：ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)÷純資産
※有利子負債＝短期借入金＋リース債務（流動）＋長期借入金＋リース債務（固定）

2026年3月期第2四半期（中間期） キャッシュフロー計算書

・現金及び現金同等物は、前年度末に比べ14.1億円増加し、242.8億円となった

（単位：百万円）



営業活動によるキャッシュフロー

- ・税金等調整前中間純利益+1,768
- ・売上債権の減少+1,568
- ・その他の資産の増加△1,425
- ・仕入債務の増加+1,592

投資活動によるキャッシュフロー

- ・その他△231

財務活動によるキャッシュフロー

- ・短期借入金の純減△666
- ・配当金の支払△1,062

1. 2026年3月期第2四半期（中間期） 実績

2. 2026年3月期 業績予想

3. 株主還元

2026年3月期 業績予想

- 第2四半期（中間期）連結業績は各段階利益において予想数値を上回るが、海外の需要の回復が遅れていることから、通期見通し（2025年5月9日発表）を据え置く

（単位：百万円）

	2026年3月期 2Q実績	2026年3月期 通期業績予想	通期業績予想 進捗率
売上高	69,380	155,000	44.8%
営業利益	1,464	3,500	41.9%
経常利益	1,768	3,760	47.0%
親会社株主に帰属する 中間／当期純利益	1,207	2,610	46.3%
1株当たり 中間／当期純利益（円）	79.42	171.68	—

1. 2026年3月期第2四半期（中間期） 実績

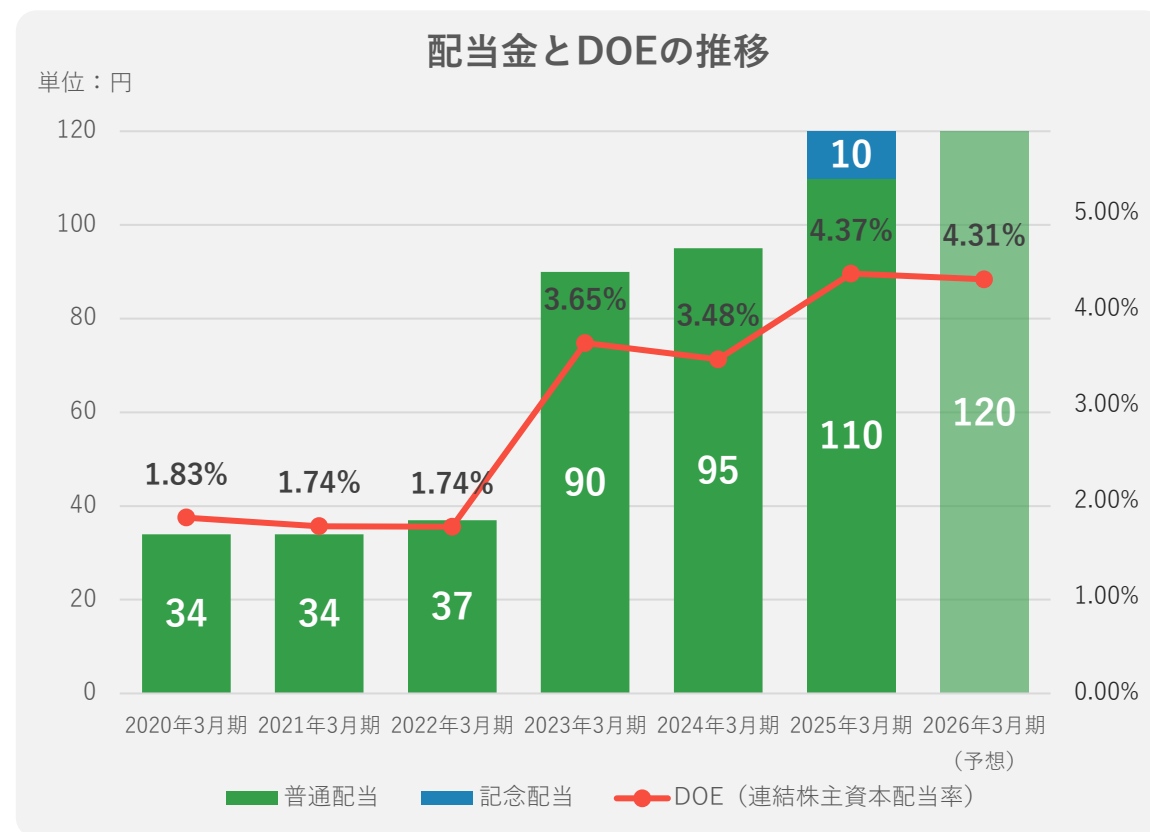
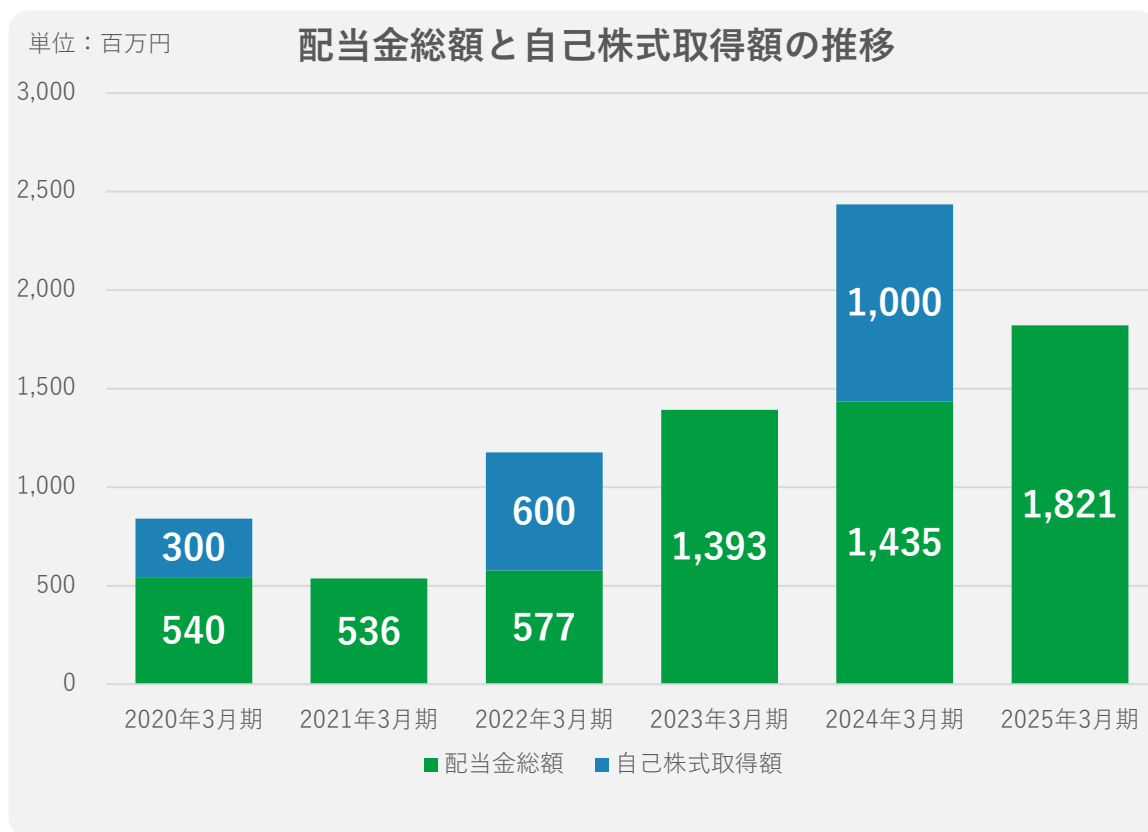
2. 2026年3月期 業績予想

3. 株主還元

株主還元

株主還元方針

- ・ 持続的な成長と企業価値の向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮したうえで、安定配当を維持しながら中長期的な視点で連結業績に応じた利益還元を行う
- ・ 毎年の配当金は**DOE（連結株主資本配当率）4.0%以上を目途に**、継続的かつ安定的な配当を行うことを目標に実施
- ・ 株主還元や資本効率向上のため、時期及び財政状況に応じて**機動的に自己株式の取得**を実施



株主優待制度について（2026年3月期～）

当社は株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社の認知度向上及び当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。
この度、当社株式への魅力を一層高め、新たに投資を始める方にも当社株式を保有していただき、また、新NISAの投資枠を柔軟にご活用いただけるよう、**株主優待制度の内容を一部変更いたします。**

①長期保有優待（2年以上）の廃止 ②保有株式区分の変更

保有株式数	株式保有期間2年未満	株式保有期間2年以上
100株～200株未満	1,000円	左記に＋1,000円
200株以上	3,000円	左記に＋2,000円



保有株式数	優待品目（デジタルギフト）
100株～200株未満	2,000円分
200株以上～400株未満	5,000円分
400株以上～800株未満	10,000円分
800株以上～	20,000円分

③優待品目の変更



デジタルギフト

PayPayポイント、dポイント、楽天ポイント
Amazonギフトカード、nanacoギフトなど

株主優待制度について（2026年3月期～）

変更後の株主優待制度の詳細

01

対象となる株主様

2026年3月末日現在の
当社株主名簿に記載または記録された

100株（1単位）以上

保有されている株主様より
変更後の制度を適用いたします。

02

株主優待の内容

対象となる株主様の保有株数に応じて、
下記の金額分の**デジタルギフト**を進呈いたします。

保有株式数	優待品目（デジタルギフト）
100株～200株未満	2,000円分
200株以上～400株未満	5,000円分
400株以上～800株未満	10,000円分
800株以上～	20,000円分

03

進呈時期

3月末を基準日として、
定時株主総会後に発送する株主通信に
同封し、年1回進呈いたします。



DIGITAL GIFT

Appendix

	2026年3月期 想定為替レート	1円変動による影響額	
		売上高	営業利益
USD/JPY	144.0	444百万円	66百万円

※USD/JPYが1円変動し、他通貨も同じ比率で変動したと想定した場合の影響額

